

当院にて農作業中の上肢外傷で手術治療を受けられた患者さんへ
(臨床研究に関する情報公開)

当院では以下の研究を実施しております。この研究は、患者さんの情報を用いて行ないます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。また、対象となる患者さんで研究に情報を使用されることを拒否したいと思われた方は『臨床研究登録拒否通知書』の提出により研究の対象とはしないようにいたします。

研究機関名：JA北海道厚生連 帯広厚生病院

研究責任者 医療技術部作業療法技術科 山本 和洋

【研究課題名】

農作業中の上肢外傷における損傷機序と重症度の関連
-農作物および作業工程別の後ろ向き観察研究-

【研究の目的】

農業機械による上肢外傷は、切断や圧迫などの重篤な損傷を生じることが多く、手指機能や就労に大きな影響を及ぼします。一方で、農作物や作業工程の違いによる損傷機序や重症度の特徴について検討した報告は少ないです。本研究により、農作業中の上肢外傷の特徴と重症化に関連する因子を明らかにし、農業機械外傷の予防策及び治療戦略の構築に資することを目的としています。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2017年4月1日から2026年3月31日までに帯広厚生病院において、農作業中の農業機械による上肢外傷の治療を受けた患者さんを対象としています。

●使用する試料・情報の項目

研究対象者について、下記の情報を診療録より取得する。

患者背景、年齢、性別、利き手、受傷側、就業形態、受傷状況、受傷年月、作業工程、農作物、使用機械、損傷機序、受傷部位、汚染程度、再接着、結構再建、皮弁術、感染、手術回数、MHSS、予後、Quick-DASH、職場復帰、復帰時期

主要評価項目：MHSS

副次評価項目：手術回数、感染、皮弁術、血行再建、Quick-DASH、職場復帰

統計解析

患者背景は記述統計により示す。主要評価項目であるMHSSを目的変数とし、年齢、性別、作業工程、農作物、使用機械、発生機序、就業形態を説明変数として重回帰分析を行う。

【研究実施期間】

倫理審査委員会承認後～2028年3月31日まで

【個人情報の取り扱い】

研究に利用する情報からは、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は当院ホームページに掲載されている『臨床研究登録拒否通知書』を当院3階事務室内 医事課 倫理審査委員会事務局にご提出ください。

<問い合わせ・連絡先>

〒080-0024

北海道帯広市西14条南10丁目1番地

JA北海道厚生連 帯広厚生病院

研究責任者 医療技術部作業療法技術科 山本 和洋

電話：0155-65-0101（平日：8時 30 分～17 時 00 分）

<臨床研究登録拒否通知書 送付先>

〒080-0024

北海道帯広市西14条南10丁目1番地

JA北海道厚生連 帯広厚生病院

3階事務室内 医事課 倫理審査委員会 事務局